

# 富士見町 議会だより 号外

平成29年4月23日発行 富士見町議会 TEL0266-62-9403、e-mail ; gikai@town.fujimi.lg.jp

## 地方創生推進事業ふたつの ITアプリ 開発委託費 1444 万円 3月定例会も 削除 で修正可決

富士見町議会は、平成29年3月定例会において、町側が提出した27議案を審議しましたが、第21号議案 平成29年度一般会計予算案は、一部を削除する【修正可決】となりました。

小林一彦町長は、町議会9月定例会で削除(修正可決)、11月臨時会では否決となった地方創生推進事業に係る観光ITプロジェクト⇒ネットブック開発支援委託(花アプリ)と、農業経営基盤強化促進対策事業:農業ITプロジェクト(菊アプリ)のアプリ開発を進めるため、ふたつの事業費で1444万3千円(花アプリ800万円+菊アプリ644万3千円)について、3度目の予算化を提案しました。

町側の原案に対して「ふたつの修正案」が提案されました。ひとつは、2事業とも削除する案で議長を除く議員全員で構成する予算審査特別委員会の審査結果(特別委員会では小林市子議員から修正案が提案され、討論・採決の結果、修正案どおり2事業とも削除すべきと決定)の報告によるもの。もうひとつは、花アプリのみを削除し、菊アプリは認めるというもので、名取久仁春議員からの提案でした。

ふたつの修正案と原案に対する討論の後に採決した結果、花アプリの削除に賛成10(議長を除く全員)、菊アプリの削除に賛成6・反対4で、ふたつのアプリ開発はともに削除されることに決し、平成29年度一般会計予算は修正のうえ可決されました。

そのほかの26議案については、専決案件は承認され、議決案件は原案どおり可決されました。

### ※採決前に行われた「討論」での各議員の発言趣旨は次のとおりです。

( 討論採決に参加しない議長を除き、全員掲載 )

#### 名取 久仁春 花アプリのみ削除

私も9月定例会・11月臨時会では花アプリ・農業ITの両削除に賛成しました。それは、両方とも企業に対する補助金だったからです。しかし、今回の提案では、農業ITアプリは業務委託で、町がソフトの所有者となり責任をもって推進するという提案です。そこで昨年の農業IT調査報告書を確認させていただきましたが、これは今後の農業において先駆的な取り組みであり、推進すべきものと確信しました。残念なのは、議員の皆様にもう少し早くこの農業ITの中身を知ってもらったかなと思います。一方、花アプリに関しては、今年はこれまでの出来たソフトで運用トライをして、改善点を拾い上げるべきであり、削除に賛成です。

#### 小池 勇 花アプリのみ削除

「花アプリ」のみを削除する修正案に賛成する。これまでは原案に賛成してきたが2回とも否決され、はなはだ遺憾に思ってきた。ただ、町と議会の関係を心配する多くの町民の皆さんから、歩み寄りことは出来ないのか?との指摘を受けている。特に私は副議長であることから、そこまで町長を受け入れることが出来ないにもかかわらず不信任案を出さないのはなぜだ?それほど首が惜しいのかとの叱責に近い言葉もいただいた。「農業アプリ」は、町が譲歩したものと受け止めている。自説にこだわっている限り「歩み寄り」は出来ない。断腸の思いだが「議会の歩み寄り」を期待して、2つの修正案に共通の部分を削除する修正案を支持する。